


整理番号	HT27214	分野	自然・生物	キーワード:脳、音楽、言葉、神経
------	---------	----	-------	------------------

## 同志社大学

### 脳で音を聴く：音知覚の不思議を体験し、知覚を作り出す脳活動を計測しよう

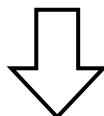
先生(代表者)	小林 耕太(こばやし こうた)生命医科学部 准教授			
自己紹介	動物の鳴き声、ヒトの話し声、音楽、さまざまな音にまつわる事柄に興味があります。「生き物の脳はどのように音を操っているのか？」この謎に導かれて、博士になり研究員として海外にも留学してきました。今でも「音と脳」の謎と一緒に挑む仲間(学生や共同研究者)を常に募集しています。			
開催日時・主な募集対象	平成27年8月22日(土)	(対象)	高校生	(人数) 12名
集合場所・時間	同志社大学京田辺キャンパス正門		(集合時間)	9:30
開催会場 (集合場所)	同志社大学京田辺キャンパス 医心館(輪講室 N-B) 住所: 〒610-0321 京都府京田辺市多々羅都谷1-3 アクセスマップ: <a href="http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/kyotanabe.html">http://www.doshisha.ac.jp/information/campus/access/kyotanabe.html</a>			
<b>内 容</b>				
<p>音楽や話し声、私達は音を楽しみ、音から情報を得ることで生活しています。このコースでは音知覚の不思議を体験できる実験に参加したり、音知覚を支える脳活動を記録することで、知覚を支配する脳の仕組みについても理解することを目指します。</p> <p>脳が生み出す知覚の仕組みを学びます。また、実習で体験した事実を説明するために、同志社大学で行われている聴覚生理、認知心理学の最先端研究成果を中心に易しく紹介します。</p> <p>ノートPCを用いて参加者の各人が実験者および被験者となって音知覚の実験を行います。雑音の中でも言葉や音楽を聞き取れる能力(音知覚の頑強性)について、音声や単純な音を用いて学びます。</p> <p>さらに、音を聞いている時に起きる脳活動を計測します。参加者が被験者となって、脳幹部や聴覚中枢の神経の活動を、電極や機能的磁気共鳴装置(fMRI)によって計測する技術を体験的に学びます。</p>				
<b>スケジュール</b>				<b>持 ち 物</b>
9:30	集合(同志社大学京田辺キャンパス 正門)			筆記用具 ノート PC(可能な学生のみ)
9:30~10:10	開校式、オリエンテーション、科研費の説明、実験内容の紹介、注意事項など			
10:10~11:00	単純な音(純音)知覚の補完現象の実験			<b>特 記 事 項</b>
11:00~11:15	休憩			ノートPCを持っている人は是非、自分のPCを持参して下さい。実験プログラムを持って帰って、家で色々な実験を続けてみましょう。
11:15~12:15	音声知覚の頑強性の実験			
12:15~13:30	昼食・大学紹介・交流会			
13:30~14:30	生体電気信号の記録方法について 講義および実演			
14:30~14:50	休憩(クッキータイム)			
14:50~15:50	聴覚末梢(脳幹)の反応の計測			
15:50~16:00	知覚実験(午前の実験)と脳活動(午後の実験)の関係についての講義			
16:00~16:30	閉校式(未来博士号授与、アンケート記入)			
16:30	終了			

《お問い合わせ・お申し込み先》

所属・氏名：	同志社大学研究開発推進機構研究支援課 中井 美里(なかい みさと)
住所：	〒602-8580 京都市上京区今出川通烏丸東入
TEL 番号：	075-251-3969
FAX 番号：	075-251-3750
E-mail：	<a href="mailto:ji-ksien@mail.doshisha.ac.jp">ji-ksien@mail.doshisha.ac.jp</a>
申込締切日：	平成27年7月17日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
小林耕太	H24-26	若手研究(B)	24700151	聴覚的補完の神経機構：齧歯目動物をモデルとした研究



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。